

令和四年秋田県議会第一回定例会会議録

第九号

議事日程第九号

令和四年五月二十七日(金曜日)

午前十時開議

- 第一、永年在職議員表彰の件
- 第二、知事の説明
- 第三、予算特別委員会への議案付託の件
- 第四、議員派遣の件

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

午前十時開議

本日の出席議員

四十二名

一 番	小野 一彦	二 番	松田 豊臣
三 番	鳥井 修	四 番	高橋 豪
五 番	瓜生 望	六 番	島田 薫
七 番	宇佐見 康人	八 番	住谷 達
九 番	薄井 司	十 番	加賀屋 千鶴子
十一 番	吉方 清彦	十二 番	児玉 政明
十三 番	小山 緑郎	十四 番	鈴木 真実
十五 番	佐々木 雄太	十六 番	杉本 俊比古
十七 番	加藤 麻里	十八 番	小原 正晃
二十 番	三浦 茂人	二十一 番	鈴木 健太
二十二 番	佐藤 信喜	二十三 番	今川 雄策

二十四番	高橋 武浩	二十五番	北林 丈正
二十六番	竹下 博英	二十七番	石川 ひとみ
二十八番	石田 寛	二十九番	東海林 洋
三十番	渡部 英治	三十一番	原 幸子
三十二番	工藤 嘉範	三十三番	近藤 健一郎
三十四番	加藤 欽一	三十五番	佐藤 賢一郎
三十六番	小松 隆明	三十七番	三浦 英一
三十八番	土谷 勝悦	三十九番	鈴木 洋一
四十番	柴田 正敏	四十一番	川口 一
四十二番	鶴田 有司	四十三番	北林 康司
十九番	佐藤 正一郎	本日の欠席議員	一名

地方自治法第二百一十一条による出席者

知事	佐竹 敬久
副知事	神部 秀行
副知事	猿田 和三
理事	陶山 さなえ
理事	佐々木 薫
総務部長	松本 欣也
総務部危機管理監(兼)広報監	小西 弘紀
企画振興部長	鶴田 嘉裕

あきた未来創造部長	小野正則
観光文化スポーツ部長	石黒道人
健康福祉部長	伊藤香葉
生活環境部長	真壁善男
農林水産部長	佐藤幸盛
産業労働部長	佐藤徹
建設部長	田中倫英
会計管理者(兼) 出納局長	奈良聡
総務部参事(兼) 財政課長	小松勝統
教育委員会教育長	安田浩幸
警察本部長	森田正敏

●議長(柴田正敏議員) これより本日の会議を開きます。

諸般の報告は、お手元に配付してあります議長報告のとおりでありますので、朗読を省略いたします。

議長報告 (朗読省略)

一、五月二十七日、知事から次の議案等が提出された。また、下段のとおりそれぞれ関係委員会に付託した。

(1) 議案第一〇八号 令和四年度秋田県一般会計補正

(付託委員会)

(14)	議案第一二二号	交通事故に係る和解について	同
(13)	議案第一二〇号	工事請負契約の締結について	教育公安委員会
(12)	議案第一一九号	交通事故に係る和解について	建設委員会
(11)	議案第一一八号	あっせんの申立てについて	同
(10)	議案第一一七号	損害賠償に係る和解について	総務企画委員会
(9)	議案第一一六号	秋田県教育職員免許状授与等手数料徴収条例の一部を改正する条例案	教育公安委員会
(8)	議案第一一五号	秋田県営住宅条例の一部を改正する条例案	同
(7)	議案第一一四号	秋田県長期優良住宅建築等計画認定等手数料徴収条例の一部を改正する条例案	建設委員会
(6)	議案第一一三号	秋田県勤労身体障害者スポーツセンター条例の一部を改正する条例案	産業観光委員会
(5)	議案第一一二号	秋田県議会議員及び秋田県知事の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正する条例案	同
(4)	議案第一一一号	地方活力向上地域における県税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部を改正する条例案	同
(3)	議案第一一〇号	秋田県県税条例の一部を改正する条例案	総務企画委員会
(2)	議案第一〇九号	秋田県監査委員の選任について	同
(1)	議案第一〇八号	令和四年度秋田県一般会計補正	同

(32)	(31)	(30)	(29)	(28)	(27)	(26)	(25)	(24)	(23)	(22)	(21)	(20)	(19)	(18)	(17)	(16)	(15)
報告第 二五号	報告第 二四号	報告第 二三号	報告第 二二号	報告第 二一号	報告第 二〇号	報告第 一九号	報告第 一八号	報告第 一七号	報告第 一六号	報告第 一五号	議案第 一二八号	議案第 一二七号	議案第 一二六号	議案第 一二五号	議案第 一二四号	議案第 一二三号	議案第 一二二号
道路事故に係る和解及び損害賠償の専決処分報告	道路事故に係る和解及び損害賠償の専決処分報告	道路事故に係る和解及び損害賠償の専決処分報告	道路事故に係る和解及び損害賠償の専決処分報告	物損事故に係る和解及び損害賠償の専決処分報告	計予算繰越計算書の報告 令和三年度秋田県下水道事業 業会計予算繰越計算書の報告	令和三年度秋田県工業用水道事業会計継続費繰越計算書の報告	令和三年度秋田県工業用水道事業会計継続費繰越計算書の報告	令和三年度秋田県電気事業会計予算繰越計算書の報告	令和三年度秋田県電気事業会計予算繰越計算書の報告	令和三年度秋田県電気事業会計継続費繰越計算書の報告	物損事故に係る和解について	物損事故に係る和解について	交通事故に係る和解について	交通事故に係る和解について	交通事故に係る和解について	交通事故に係る和解について	交通事故に係る和解について
											同	同	同	同	同	同	同

(46)	(45)	(44)	(43)	(42)	(41)	(40)	(39)	(38)	(37)	(36)	(35)	(34)	(33)
報告第 三九号	報告第 三八号	報告第 三七号	報告第 三六号	報告第 三五号	報告第 三四号	報告第 三三号	報告第 三二号	報告第 三一号	報告第 三〇号	報告第 二九号	報告第 二八号	報告第 二七号	報告第 二六号
道路事故に係る和解及び損害賠償の専決処分報告													

(47)	報告第 四〇号	償の専決処分報告	
(48)	報告第 四一号	道路事故に係る和解及び損害賠償の専決処分報告	
(49)	報告第 四二号	物損事故に係る和解及び損害賠償の専決処分報告	
(50)	報告第 四三号	交通事故に係る和解及び損害賠償の専決処分報告	
(51)	報告第 四四号	交通事故に係る和解及び損害賠償の専決処分報告	
(52)	報告第 四五号	交通事故に係る和解及び損害賠償の専決処分報告	
(53)	報告第 四六号	交通事故に係る和解及び損害賠償の専決処分報告	
(54)	報告第 四七号	物損事故に係る和解及び損害賠償の専決処分報告	総務企画委員会 五件
(55)	報告第 四八号	物損事故に係る和解及び損害賠償の専決処分報告	産業観光委員会 一件
(56)	報告第 四九号	物損事故に係る和解及び損害賠償の専決処分報告	建設委員会 三件 教育公安委員会 一〇件

一、委員会に送付した陳情等は、別紙陳情文書表(第一号)のとおりである。

一、議員の派遣に関する申出のあったものは、別紙「議員派遣一覧」のと

おりである。

- 一、三月二十四日、監査委員から財政的援助団体等の監査の結果に関する報告があり、三月三十一日、各議員に配付した。
- 一、三月二十五日、包括外部監査人から令和三年度包括外部監査報告書の提出があり、三月三十一日、各議員に配付した。
- 一、三月三十日、監査委員から例月出納検査の結果に関する報告があり、三月三十一日、各議員に配付した。
- 一、四月二十八日、監査委員から例月出納検査の結果に関する報告があり、同日、各議員に配付した。
- 一、三月三十日、知事から秋田の農林水産業と農山漁村を元気づける条例に基づく報告があり、四月一日、各議員に配付した。

【令和四年第一回定例会(六月議会)陳情文書表(第一号)は巻末に登載】

議員派遣一覧

- 一 第二回議会活動に関する若者との意見交換会
- (1) 派遣の目的 第二回議会活動に関する若者との意見交換会に参加のため
- (2) 派遣期間 令和四年六月十日(金)
- (3) 派遣地 秋田市
- (4) 派遣議員 工藤嘉範議員、佐藤信喜議員、鈴木真実議員、住谷達議員、宇佐見康人議員、吉方清彦議員、鳥井修議員、小原正晃議員、加藤麻里議員、加賀屋千鶴子議員

財政的支援団体等の監査の結果に関する報告書 登載省略

令和三年度包括外部監査報告書

登載省略

例月出納検査報告書

登載省略

秋田の農林水産業と農山漁村を元気づける条
例に基づく報告書

登載省略

- 議長（柴田正敏議員） 議事に先立ちまして、新任者を紹介いたします。
佐々木薫理事。

【理事（佐々木薫君） 議場中央に進み一礼、「佐々木です。どうぞよろしくお願いたします。」と述べ】（拍手）

- 議長（柴田正敏議員） 小西弘紀総務部危機管理監（兼）広報監。

【総務部危機管理監（兼）広報監（小西弘紀君） 議場中央に進み一礼、「小西です。よろしくお願いたします。」と述べ】（拍手）

- 議長（柴田正敏議員） 石黒道人観光文化スポーツ部長。

【観光文化スポーツ部長（石黒道人君） 議場中央に進み一礼、「石黒でございます。よろしくお願いたします。」と述べ】（拍手）

- 議長（柴田正敏議員） 伊藤香葉健康福祉部長。

【健康福祉部長（伊藤香葉君） 議場中央に進み一礼、「伊藤です。よろしくお願いたします。」と述べ】（拍手）

- 議長（柴田正敏議員） 眞壁善男生活環境部長。

【生活環境部長（眞壁善男君） 議場中央に進み一礼、「眞壁です。よろしくお願いたします。」と述べ】（拍手）

- 議長（柴田正敏議員） 田中倫英建設部長。

【建設部長（田中倫英君） 議場中央に進み一礼、「田中です。よろしくお願いたします。」と述べ】（拍手）

- 議長（柴田正敏議員） 森田正敏警察本部長。

【警察本部長（森田正敏君） 議場中央に進み一礼、「警察本部長に就任しました森田です。よろしくお願いたします。」と述べ】（拍手）

- 議長（柴田正敏議員） 以上で紹介を終わります。

次に、日程第一、永年在職議員表彰の件を議題といたします。はじめに、秋田県議会議員として、在職三十五年に達されました北林康司議員の功労に対し、本議会の議決をもって表彰したいと思います。また、表彰状の文案は、議長に一任されたいと思います。これに御異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

- 議長（柴田正敏議員） 御異議ないものと認め、そのように決定いたします。

- 議長（柴田正敏議員） 御異議ないものと認め、そのように決定いたします。【四十三番（北林康司議員） 自己の議席から被表彰者席に移る】

- 議長（柴田正敏議員） 議長において起草いたしました表彰状を朗読いたします。（起立）

表 彰 状

北 林 康 司 様

あなたは秋田県議会議員としてその職にあること三十五年におよび永く県政伸展のため力を尽くされました
よってあなたの多年の功労に対し特に本議会の議決をもって表彰します

令和四年五月二十七日

秋 田 県 議 会

- 議長（柴田正敏議員）（着席） これより表彰状の贈呈を行います。

【議長、被表彰者席に赴き、北林康司議員に対し表彰状及び記念品を贈呈す。（拍手）議長席に復す】

- 議長（柴田正敏議員） 知事から記念品の贈呈があります。

【知事（佐竹敬久君）被表彰者席に赴き、北林康司議員に対し記念品を贈呈す。（拍手）知事席に復す】

●議長（柴田正敏議員） 北林康司議員から発言を求められておりますので、これを許します。

【四十三番（北林康司議員）登壇】（拍手）

●四十三番（北林康司議員） たいだいま、柴田正敏議長の御配慮で、本会議の議決をもちまして永年勤続表彰の栄に浴しました。身に余る光栄と感銘を受けております。

同僚議員の皆様、また、佐竹知事をはじめ当局の皆様には、長い間、御指導、御鞭撻、誠にありがとうございました。さらに、この三十五年間、私のような者を変わず御支持、御支援くださいました後援者の皆様には、言葉で言い表せないほど、言い尽くせないほど、大変お世話になってまいりました。今日の日を迎えることができましたのも、まさに皆様のおかげであります。

場が違うとお叱りを受けるかもしれませんが、お許しをいただき、この高い壇上からですが、厚く御礼を申し上げます。本当にありがとうございます。そして、心から感謝いたしております。

三十年の受賞のときにも言いましたが、私の師匠であります故石田博英代議士がドイツの社会学者マックス・ウェーバーの古典的な名著であります「職業としての政治」をまた読み始めたのは、六十歳を過ぎた頃からでした。内閣官房長官、運輸大臣、そして労働大臣の辞令に至っては七回も受けていたのに、どうして今なのかと思ってお聞きしましたところ、「北林君、我々の仕事は青臭さがなくなったら辞めなきゃいかんだよ。」と言われました。

私もこの本を常に枕元に置いておりますが、近頃は「北さん、丸くなったね。」と言われておりますので、果たして、未だこの私に青臭さが残っているかどうか、考えることもしばしばであります。

しかし、この上はおごることなく、初心に返るのはなかなか難しいの

ではあります。初心を思い起こし、県民の皆様福祉安寧のために、微力ではありますが、全力を尽くしてまいり所存であります。

柴田議長はじめ各議員の皆様御配慮に重ねて御礼を申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。（拍手）

●議長（柴田正敏議員） 次に、秋田県議会議員として、在職二十五年に達せられました鶴田有司議員の功勞に対し、本議会の議決をもって表彰したいと思ひます。また、表彰状の文案は、議長に一任されたいと思ひます。これに御異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

●議長（柴田正敏議員） 御異議ないものと認め、そのように決定いたします。

【四十二番（鶴田有司議員）自己の議席から被表彰者席に移る】
●議長（柴田正敏議員） 議長において起草いたしました表彰状を朗読いたします。（起立）

表 彰 状

鶴 田 有 司 様

あなたは秋田県議会議員としてその職にあること二十五年におよび永く県政伸展のため力を尽くされました

よってあなたの多年の功勞に対し特に本議会の議決をもって表彰します

令和四年五月二十七日

秋 田 県 議 会

●議長（柴田正敏議員）（着席） これより表彰状の贈呈を行います。

【議長、被表彰者席に赴き、鶴田有司議員に対し表彰状及び記念品を贈呈す。（拍手）議長席に復す】

●議長（柴田正敏議員） 知事から記念品の贈呈があります。

【知事（佐竹敬久君）被表彰者席に赴き、鶴田有司議員に対し記

念品を贈呈す。(拍手) 知事席に復す

●議長(柴田正敏議員) 鶴田有司議員から発言を求められておりますので、これを許します。

【四十二番(鶴田有司議員)登壇】(拍手)

●四十二(鶴田有司議員) 鶴田有司でございます。

ただいま、本会議の議決をもちまして議員在職二十五年の表彰をいただきました。誠にありがとうございます。

また、議長、知事からは記念品まで賜りまして、本当に感激いたしております。重ねてお礼を申し上げます。

平成九年、当時の横手市選挙区における補欠選挙において初当選して以来、本日を迎えることができました。これもひとえに、地元の皆様の温かい御支援、御協力によるところはもちろんです。議長をはじめとする同僚議員の皆様や、知事をはじめとする県執行部の皆様のおかげでもあります。この場をお借りして、厚く御礼を申し上げます。ついでであります。私の家族にもお礼を申し上げます。

私がまいりました平成九年は、県庁内では食糧費問題が吹き荒れ、大変な事態でありました。まさに嵐の中に飛び込んだようなところでした。当然のことながら、時の課題は県政刷新でありました。もちろんその後、議員の皆さんや執行部の皆さんの努力により、改善されてきたことは言うまでもありません。当時のことを思い返しますと、本当に感慨深いところがございます。それがこの頃は、人口減少、少子化という大きな問題に立ち向かい、新型コロナウイルス対策といういつ収束するか予測できない事態に翻弄され、ウクライナ問題に至っては、地方においてさえも思いを寄せなければならぬような悲しい出来事となっております。そしてそれが他人事では済まされない現実には直面しているところでもあります。

私はそのような中で、これまでどれほど県政に貢献できたのかということに思いを寄せますと、内心じくじたる思いがございます。今後いつ

まで議員を務められるかは分かりませんが、皆様方の御指導、御協力をいただきながら、精一杯努力してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いをいたします。

本日は誠にありがとうございます。(拍手)

●議長(柴田正敏議員) 次に、日程第二、知事の説明を行います。知事の発言を許します。

【知事(佐竹敬久君)登壇】

●知事(佐竹敬久君) おはようございます。

今議会におきましては、補正予算案及びその他の案件について御審議をお願いするものでありますが、提出議案の説明に先立ち、諸般の報告を申し上げます。

はじめに、高病原性鳥インフルエンザへの対応についてであります。

先月十九日、大仙市の養鶏場において高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されましたが、発生後直ちに、鶏の処分、農場の消毒作業等の防疫措置を実施し、今月十二日もって一連の対応を完了いたしました。大仙市やJA秋田おぼこをはじめ、関係機関の皆様には、多大な御協力をいただき、感謝申し上げます。

このたびの鳥インフルエンザの発生を受け、県内の養鶏業者では引き続き予防対策を強化しているところですが、豚熱についても、先月、岩手県で野生イノシシの陽性が確認されるなど、本県でのリスクも高まっていることから、防護柵の補修や経口ワクチン入りの餌の散布等による衛生管理の徹底を指導してまいります。

次に、ウクライナ情勢について申し上げます。

国際社会からの強い非難や経済制裁にもかかわらず、ウクライナではロシアによる大規模な軍事攻撃が繰り返され、子どもや民間人を含む多くの死傷者が出ているほか、建物やインフラ設備が破壊されるなど、甚大な被害が生じております。

また、六百六十万人以上の方が国外への避難を余儀なくされ、本県に

おいても今月九日、二名の避難民を受け入れており、県としましては、安心して滞在いただけるよう、ウクライナ語に対応した相談機能の拡充を図るなど、避難民に寄り添った支援を受入れ市町村と連携して行ってまいりたいと考えております。

ロシアによる侵略は、いかなる理由があろうとも断じて容認できないものであり、一日も早い終結を願っております。

一方、緊迫化した国際情勢により、原油・小麦等の価格高騰や、希少金属やプラスチック材をはじめとする原材料の供給不足など、国民生活と経済活動に大きな影響が生じ、コロナ禍で疲弊している我が国の経済において、不確実性はさらに高まっているところであります。

こうした状況への対応として、先般、国から原油高対策に加え、エネルギー・原材料・食料等の安定供給対策や、中小企業支援、生活困窮者等支援を柱とする、コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」が示されたところであり、県としまして、生活や事業活動での原油高等の影響を低減させるため、補正予算の追加提案を予定しております。

また、影響の長期化も懸念されることから、県内企業における経営基盤の強化や省エネに対応した生産設備の導入促進、農産物や木材の供給力向上と販路拡大などにより、社会経済の変化に対応した事業構造への転換を図ってまいります。

次に、新型コロナウイルス感染症への対応について申し上げます。

大型連休後の急増が懸念された県内の新規感染者数は若干落ち着き、一定の水準で推移しておりますが、その大多数は無症状または軽症であり、必要な方への医療提供が確保されている状況となっております。

こうした中、先月二十六日には、県独自の感染警戒レベルを医療提供体制のひつ迫状況をより重視した国のレベルに準じたものに改め、現時点では強い対策を講じる状況にはないものの、感染拡大を警戒する必要があるレベル二としたところであります。

県民の皆様には、引き続き、基本的な感染防止策を徹底していただくようお願いいたします。

次に、県内の社会経済活動の正常化に向けた取組について申し上げます。

全国的に行動制限が解除される中、今月十四日にはばしふいっくびいなすが秋田港に寄港し約二年半ぶりにクルーズ船の受入れを再開しており、イベントに関しても明日から秋田市において東北絆まつり二〇二二秋田が開催されるほか、今後は花輪祭の屋台行事や大曲の花火、第九十四回全国花火競技大会が予定されるなど、広域的な人の流れが活発化してきております。

また、あきた芸術劇場ミルハスにおいては、来月五日のプレオープン以降、練習室や研修室の開放をスタートさせ、県民に文化活動の場を提供していくとともに、九月のグラランドオープンからは著名なアーティストの公演や三千人規模のコンベンションの開催が多数予定されており、交流人口の拡大につながるものと考えております。

県としましては、これまで実施してきたあきた春割キャンペーンを来月末まで延長するとともに、七月からはJR東日本や青森県、岩手県と共に大型観光キャンペーンを展開し、更なる誘客促進を図るほか、プレミアム飲食券を販売し、飲食店での消費喚起や関連事業者における需要拡大に取り組むなど、感染防止対策と社会経済活動との両立を図ってまいります。

次に、「新秋田元気創造プラン」の推進について申し上げます。

はじめに、「賃金水準の向上」についてであります。

令和元年度の一人当たりの県民所得の増加率が、前年度比で二%以上と現時点で公表されている道県の中では高い伸びを示しており、この傾向を定着させ、更なる賃金水準の向上を図るためには、一定の企業規模の確保と経営基盤の強化が不可欠であることから、引き続きM&Aによる経営規模の拡大や、新エネルギー関連をはじめとする成長分野への参

入促進を図るなど、県内企業の労働生産性や企業価値の向上を支援するほか、賃金向上に取り組む事業者に対する補助金や入札・融資制度における優遇措置を導入したところであります。

また、今春の高校卒業業者の県内就職率が七五・四％と過去最高となったほか、リモートワーク移住や起業といった、これまでと異なる働き方の移住者が増加するなど、県内就業率の向上につながる動きが見え始めていることから、ニーズに応じたきめ細かい支援により、こうした流れを一層確かなものにするとともに、若者の定着・回帰や女性活躍を推進するため、県内企業のインターンシップを紹介するセミナーや女性の相互研さんの場となるラウンドテーブルの開催等の取組を強化してまいります。

さらに、農林水産分野では全国トップクラスの産地づくりとブランド力の強化により、京浜地区の中央卸売市場において、シイタケの出荷量、販売額、販売単価の三部門で三年連続の三冠王を達成するなど、県際収支の改善に向けた成果が現れてきております。

この秋、本格販売を迎えるサキホコレについても、全国トップブランドを確立するため、品質・食味の良い米の生産に向けた技術指導と、テレビCM等を活用した切れ目のないプロモーション展開による知名度向上に努めてまいります。

加えて、生産性向上に取り組む宿泊施設やICT機器を導入する建設事業者に対する助成等を開始するなど、各分野における賃金水準の向上に資する取組を積極的に推進してまいります。

次に、「カーボンニュートラルへの挑戦」についてであります。

県では、先月二十日、県民、事業者、行政などが一体となって地球温暖化防止に向けた取組を進め、二〇五〇年における温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指すことを宣言いたしました。

また、同じく二十六日には、流域下水道秋田臨海処理センターの汚泥処理工程で生じる可燃性ガス等を活用して向浜地区の公共施設へ電力を

供給する、秋田市との共同事業計画が大潟村の提案と共に国の脱炭素先行地域に選定されました。

これらを契機として、カーボンニュートラルの実現に向け、再生可能エネルギーの導入拡大や森林資源の循環利用といった本県のポテンシャルを最大限に生かした取組を強化するとともに、環境に配慮した行動への県民参加を促進してまいります。

さらに、洋上風力発電について、秋田港及び能代港の港湾内における事業の年内商用運転開始を目指し、順調に建設作業が進められており、今後も導入拡大に取り組みながら、県内企業の関連産業への参入を促進するとともに、県内外からの更なる投資を呼び込み、脱炭素社会に対応した国内最大級の産業集積拠点の形成を図ってまいります。

このほか、「デジタル化の推進」や六つの重点戦略の施策・事業についても、効率的・効果的に展開することにしており、最重要課題である人口減少問題をはじめとする諸課題の克服に向け、県民の皆様と共に積極果敢に取り組んでまいります。

次に、大館能代空港羽田線の増便について申し上げます。

羽田線の三往復運航が先月二十八日から始まっており、県としまして、早期に需要を拡大するため地元自治体等と協力し、様々な媒体を通じてPRや運賃助成などを前倒しで実施しております。

今後の継続的な運航に向けては、更なる利用の拡大が必要であることから、県内はもとより、隣県の自治体、事業者と連携を強化し、観光誘客や地元利用の促進に全力を挙げて取り組んでまいります。

次に、秋田ノーザンハピネットのBリーグ・チャンピオンシップ出場について申し上げます。

このたび、秋田ノーザンハピネットが、厳しいワールドカード争いを勝ち抜き、クラブ史上初となるチャンピオンシップ進出を果たしましたが、上位チームの壁は厚く、セミファイナル進出はなりませんでしたが、今シーズンの奮闘は、多くの県民に勇気と希望を与えたとともに、ス

ポーツ立県あきたを推進する本県にとって、大きな弾みになるものであります。

チームの皆様には、来シーズンの更なる飛躍を期待しております。

次に、提出議案の主なものについて説明申し上げます。

今回の補正予算案は、新型コロナウイルス感染症への対応のほか、「新秋田元気創造プラン」に基づく事業、公共事業等について計上しております。

感染症への対応については、県内の新規感染者数が未だ一定の水準で推移しており、今後の対策に万全を期すため、保健所の体制を強化するとともに、自宅療養者への支援に要する経費を増額するほか、感染拡大防止のため、高齢者施設や学校、保育所等に抗原検査キットを配付し、速やかに検査を実施できる体制を整備してまいります。

新プランに基づく事業については、社会福祉法人が行う障害福祉サービス事業所の施設整備に対し助成するほか、行政事務の効率化や県民サービスの向上を図るため、業務のデジタル化を推進してまいります。

また、本県に避難してきたウクライナ人の受入態勢を整備するとともに、当面安定した生活ができるよう生活費等の支援を行ってまいります。公共事業については、洋上風力発電施設建設に係る基地港湾である能代港・秋田港を補完する機能を持つ港として、船川港を活用するための調査等を実施するほか、国の内示による国庫補助事業等を計上しております。

このほか、今年度末で指定管理の協定期間が満了する公の施設について、令和五年度以降の管理運営に係る債務負担行為を設定しております。一般会計補正額は、百十五億八千三百七十六万円であり、補正後の総額は、六千二百五十六億三千七百四十六万円となります。

次に、単行議案の主なものについて申し上げます。

「秋田県監査委員の選任について」は、一部委員の任期満了に伴う後任の選任について、議会の同意をお願いしようとするものであります。

「秋田県県税条例の一部を改正する条例案」は、地方税法の一部改正に伴い、上場株式等に係る配当所得等の課税方式の見直し及び個人県民税に係る住宅ローン減税の延長等を行うおとするものであります。

以上、提出議案の概要について申し上げます。よろしく御審議の上、御可決賜りますようお願い申し上げます。

●議長（柴田正敏議員） 次に、日程第三、予算特別委員会への議案付託の件を議題といたします。

お諮りします。議案第百八号は、予算特別委員会に付託することに御異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

●議長（柴田正敏議員） 御異議ないものと認めます。議案第百八号は、予算特別委員会に付託されました。

次に、日程第四、議員派遣の件を議題といたします。

お手元に配付してあります議長報告のとおり、議員派遣に関する申出があります。

お諮りします。本件は、申出のとおり派遣することに御異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

●議長（柴田正敏議員） 御異議ないものと認めます。よって、本件は、申出のとおり派遣することに決定されました。

以上で、本日の日程は、全部終了しました。

本日は、これをもって散会いたします。

午前十時四十二分散会